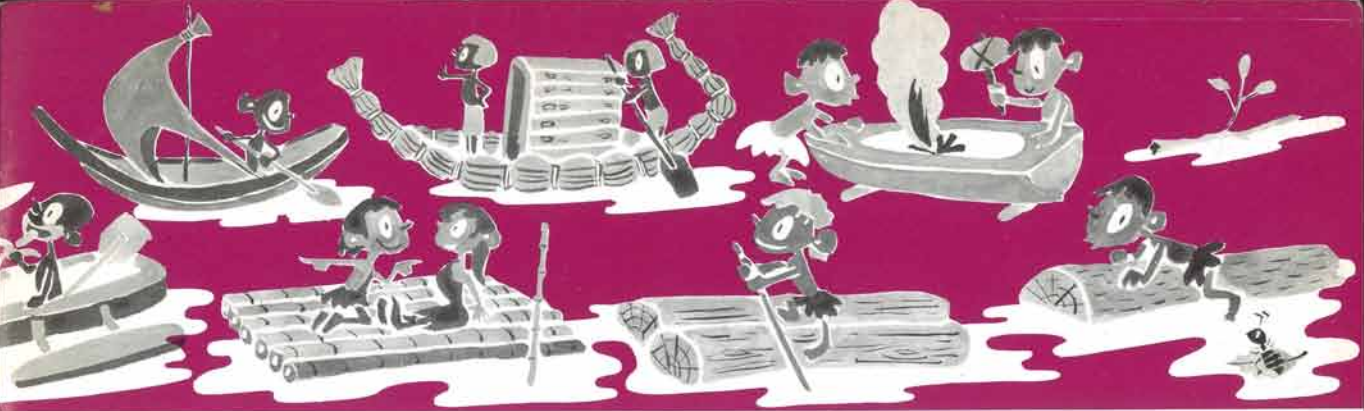




ヤマハボート
NO.1
YAMAHA BOAT



丸木ブネから ポートの歴史

ストライプまで

大昔、洪水に流されながら、流木につかまつて助かつた人間は、それを川や湖を征服する道具にしようと考えたにちがいない。

小さな木がたばねられ筏となり大きな木がくりぬかれて丸木ブネとなり、安定をますために副木がつけられ、今日のカタマランの原形があらわれた。材料も木だけでなく、エジプトではパピルスをつたねたりした。今でも南米のチチカカ湖には葦舟が残っている。

このような舟は、丸木の頃の手から、櫓、櫂、帆と動力を求めながら、蒸気機関の出現で大きな水車をまわす汽船が生れる。

自動車より一才年長の モーターボート

世界最初のモーターボートは十九世紀の末、一八八五年に自動車の父ゴットリー、ダイムラーが、ガソリンエンジンを完成し、これをボートにとりつけたことによつ

て生れた。このエンジンは、出力一・五馬力、回転数は毎分一五〇〇〜一八〇〇回転というものである。

その翌年ダイムラーが二輪車にガソリンエンジンをとりつけたがこれが世界最初の自動車だというのだから、モーターボートは自動車よりも一才だけ年上なのである。

このボートは、モーターボートといつても、今でいうスピードの代名詞のようなボートとはほど遠く、ただ内燃機関で走つた最初のボートということに興味がある。

ツースピックボート

水の上を高速で走るといふ欲求を世界最初に解決したボートは、一八九四年イギリスで作られた。

しかしこの動力は、まだ育ちきらないガソリンエンジンによらずに蒸気タービンが使われた。その出力は二、〇〇〇馬力という大きなもので、全長三一、四九メートル中二、七四メートルという細長い





こじまヨ

このボートは、九個のプロペラをつけて、ビクトリア女王即位六〇年式典の行なわれた一八九七年に時速六四キロメートルを記録、英国の国威をおおいに昂揚した。

この当時のボートは、やけに細長く、長ければ長いほどよいと考えられていた。当時のスピードボートのおもかげを今も伝えるのは駆逐艦や、競漕用のエイトなどである。この形式のボートは、ツースピック（つま揚技）といわれ、現在の滑走ボートとは区別される。

走る際の特徴として、静止してゐる状態よりも沈み、高速になるほど吃水は低くなる。これは別名排水量型ともいわれ船底は丸くなっている。

魚雷艇から発達した ステツパー

第一次大戦が始まると同時に、高速ボートの戦術的な効用が注目され、イギリスで世界最初の魚雷艇CMBがつくられ、ボートは外海にも強く実用性は格段に向上していく、この頃には排水量型ではスピードに限界があるとして水の揚力を利用して抵抗を少なくする滑走型となり、船首を上げて走る

現在のモーターボートの姿に近くなってきた。この滑走艇の特徴は船底が角ばっている。

水の揚力を一〇〇%利用するには、船底を平にするのがよいわけだが、これでは横方向の安定が悪いのでV型にしてある。

それをさらに安定させるためのステツプをつけたものがヤマハストライプである。

多種多様な未来のボート

世界最初のスピードボートが蒸気タービンなら、現在の最高速度記録艇もガスタービン、ジェット機関である。つい最近、数々のスピード記録で有名な、イギリスのサー・マルコム・キャンベルは、時速四八〇キロの記録を破った直後、愛艇ブルーバード号と共に壮烈な最後をとげた。

現在はボートの種類も多種あり水上高く走る水中翼艇、レースに使われるスリーポイントステツパー、双胴のカタマラン、三胴のトリマラン、水との間に空気を吹きつけるホーバークラフトなど、まだどれが将来のボートの主流になるか予断をゆるさない状態である。



こじまヨ

ヤマハボートの 生いたち



昭和三十五年、陸のオートバイで、はなばなしの成功を納めたヤマハ発動機からFRP（グラスファイバー強化プラスチック）製のボートが発売されました。

ユニークなデザインと性能を誇るそれまでの小型ボートには珍しかったカタマラン（双胴艇）の発表などで、ボートファン注目をあびての登場だったのです。

ヤマハオートバイが誕生と同時にレ

ース界を荒しまわったように、ヤマハボートも、昭和三十六年東京―大阪間の一、〇〇〇キロ外洋マラソンにカタマラン21が優勝、熱海―大島往復水上スキー耐久レースにも勝利をおさめ、水でもヤマハは強いと世間をおどろかせました。

その翌年はカタマランにかわり、発表間もないストライプ18が東京―大阪マラソンに優勝、二連覇を遂げました。その後各地のレースで活躍、ヤマ

ヤマハボートの種類

ヤマハボートには、小は手こぎのロトボートから、大は、外洋遠くマグルを追う漁艇まで十六種あります。その中で三つの特長ある船型があります。

ストライプ

滑走型のディーブV艇の船底に、数本のステップをつけたもので、15フィートから、40フィートまで七種あり、ヤマハボートを代表するボートです。

このストライプといわれるステップのため、方向安定性、凌波性が格段によく、外洋の波でも安心して乗り切れます。

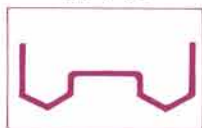
カタマラン

見るからに安定のよい双胴ボートです。全長に比べ、船巾が大きくとれ積荷スペースが広く、また積みおろしの際も安定がよいので実用艇に最適のタイプです。ヤマハでは14ユーティリティイヤーがこれです。また高速のとき、双胴の空間にある空気がクッションとなり、快適な乗り心地を生む効果もあります。

ハイフレックス

船底は丸く、しかもチェーンを備えたヤマハ独自のボートで、小廻りのきく運動性が特色です。11と14の二種がありますが、その走りつぶりは、まったく水上のスポーツカーといえる軽快さです。

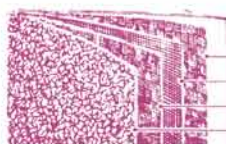
カタマラン



ストライプ



ハイフレックス



グラスファイバーの断層

ゲルコート表面塗装
クローズ
マット
クローズ
粗糸織布

ボートのできるまで



①ピアノのように磨きあげた雌型に離型剤を塗ります。



②船の大きさに合わせてガラス繊維を裁断します。



③雌型にまずゲルコート樹脂で表面の塗装をします。



④塗装が終わったら樹脂をしませたガラス繊維を貼っていく。



⑤樹脂が固まったら、サンダーで仕上げをします。



⑥雌型をはずすとすでに塗装されたボートが表われます。



⑦デッキがつけられ機装され次第にボートらしくなります。



⑧最後にワックスをかけてみがきあげられ、日本はもちろん、全世界の海へ湖へと送られます。

ヤマハボートの材料

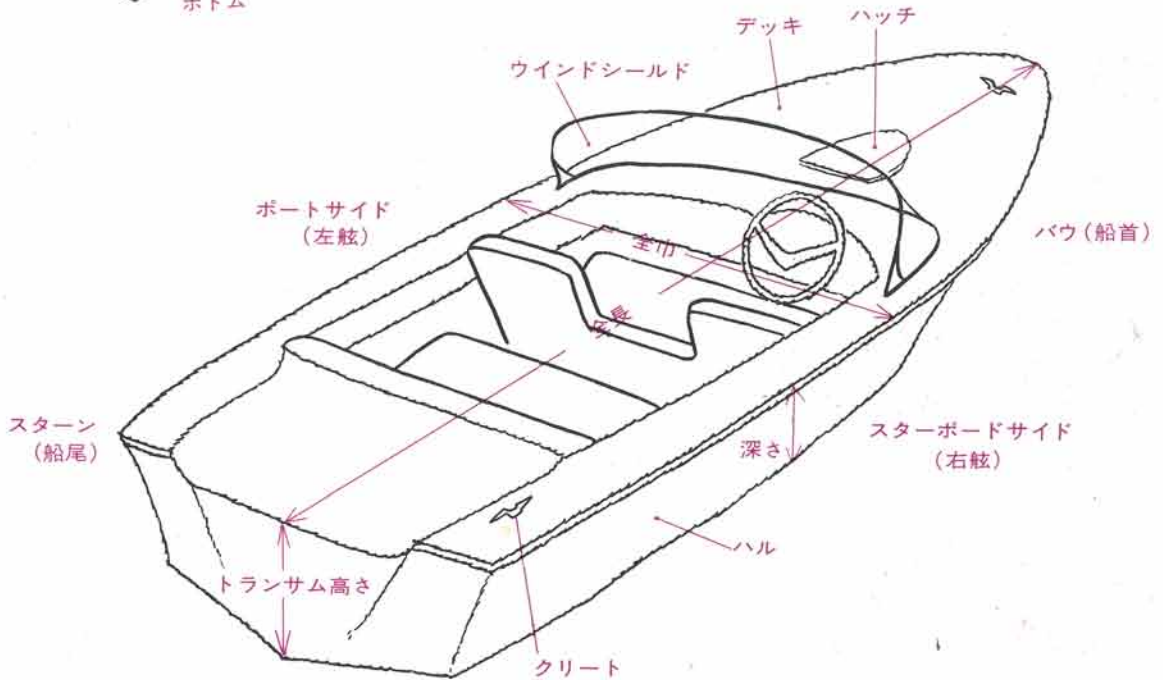
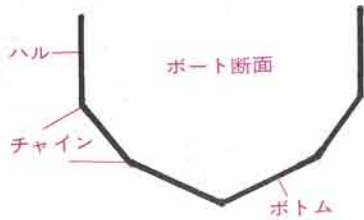
ヤマハボートは、すべてFRPでつくられています。これは、Fiber glass Rein forced Plastics の略で、ウインタースポーツの王者雪上スキーで登場したグラススキー、棒高飛でグラスポールとさわがれ、つり竿でグラスロ

ッドといわれるものと同じ材料なので、このFRPは、俗に鉄より強く、アルミより軽いといわれ、宇宙ロケットや、スポーツカーにもさかんに使われています。軽く丈夫だというだけでなく、耐久性が高く、海水に長くつけても腐蝕せず、水を吸って変形することもなく、塗装の落ちる心配もないので、手入れに手間のかからないボートとしても知られています。



ボートの各部名称

トランサムといわれ、スターンといわれても、ちんぷんかんぷんでは、ボート遊びでカッコよくいこうという君も落第。コックピットならどうにかわかるカーキチもスターボードサイド、ポートサイドといわれてもちよつとわからない。そこでこの頁を見た君はなんとも幸せ、ボートの名称はすべてわかっちゃう。ただし彼女のトランサムはちよつと巾広だなどと悪用しないように。



ボートは免許不要

自動車に乗るには免許証がある。自転車のようなモペットでも、エンジンがついていけばあの黒皮のものものしい自動車運転免許証を、公安委員会から世界一むずかしいという筆記試験を受けて取らなくてはいけない。

だから、全長六メートルのキャブトラック級のボートを運転するのに、なにか免許があると君が考えているとしたら大まちがひ。今すぐモーターボートを運転しても、それが自家用ボートならだれも文句はいわない。年令の制限もないから、中学生でも水の上のスピードが楽しめる。しかし、水の上にも交通規則（海上衝突予防法）はあるから、それだけはおぼえること、といつても君が町を歩くときに必要な程度の知識でいどのもの、ご安心ご安心。



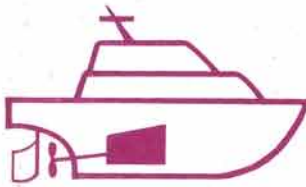
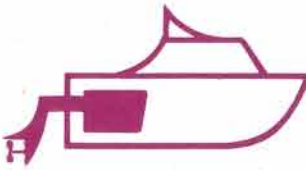
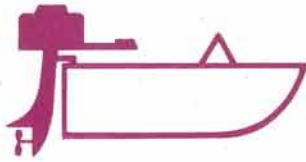
モーター ボートの エンジン

ボートのエンジンには、船外機（アウトボード）、船内外機（インボードアウトドライブ）、船内機（インボード）の三種類がある。

船外機は比較的小さなボートに使われ、ボートのトランサムにとりつけるエンジンとドライブ機構が独立したものです。そのため、なににでも、つけられ、筏でもタライでもモーターボートにしてしまう便利です。馬力は二馬力から、百馬力ぐらゐまで、ヤマハ船外機は、使いやすい、二・五馬力から六馬力まで四機種があります。

船内外機は、中型艇以上のボートに用いられ、スターンからドライブ機構だけ露出したもので、エンジンは取りはずし出来ません。馬力は八〇から二三〇馬力ぐらゐまであります。

船内機、これは大型船すべての形式で、船の外側にはプロペラとシャフトだけしか出ていません。（この形式になると、運転するのに免許が必要です）。



P-95
 総排気量 92cc
 最大出力 4.0ps
 重量 20kg
 タンク容量 2.7ℓ

P-55
 総排気量 123cc
 最大出力 5.8ps
 重量 26kg
 タンク容量 2.7ℓ

P-125
 総排気量 123cc
 最大出力 6.0ps
 重量 28kg
 タンク容量 12ℓ

ボートは 税金不要

陸の乗り物なら自転車でも税金がいる。今アームの一、〇〇〇cc乗用車は年間一万八千円の税金、そのうえ強制保険、任意保険と、数万円が必要、そのうえ、定期点検に車検と、走行費以外の出費が以外とかさむもの。

しかしボートはまったく必要なし、あとは保管料が問題だが、これもトレーラーやルーフラックで自分の家まで持ってくればまったく不要。

ボートを買ったからといって、あの事務所からの窓あき封筒で半期にべんづつおどかされないというのは、毎日税金の責苦にあっている我々にとつてはなんとも嬉しい話。精神衛生のうえからも、ボートを持つことはよいといふのは、なにも水の上を走るあの爽快さだけではないのだよ。



を

ヤマハボートがあれば、陸だけだったあなたのレジャーが水の上にも無限に広がります。日本のまわりはすべて海、それで山国、川も湖も多く水はいたるところにあるのです。釣も岸壁だけではまんどくな

釣果も得られません。泳ぎのペースもボートがあればまったくの別天地、海岸の喧騒をはなれて静かに二人だけの語りもできるのです。



フィッシング



ハンティング



スキューバ



水上スキー



スイミング

ヤマハボートで水の遊び



水上ピクニック



ランナバウト



トローリング



走る

(ランナボウト)



なんといつてもボートの魅力は、青い水面に一直線に水尾をひき、汐風を顔いっぱいを受けて走ることです。

信号も、一方通行もない水の上では陸の交通ラッシュによるイライラも、ボートで走ればいっぺんで解消されてしまいます。

ヤマハハイフレックスの抜群の運動性でスポーツライクなスラロームはまったく、陸のスポーツカー以上です。

外洋の大きなうねりをものともせずしぶきを立てて走るストライプ。これは陸ではまったく味わえない豪快な海のドライブです。水平線まで障害物のない水上は、あなたのまわりすべてがハイウェイ、イルカやトビウオと競争するのもボートだけの楽しさです。



ひっぱる

(トローリング)



水上二メートルもはねあがるカジキマグロ、リールは悲鳴をあげて糸をくり出します。三百馬力のエンジンをものともしないすさまじい獲物の引き、それと全力をあげて戦うあなた。トローリングこそ、もっとも豪快なスポーツのひとつです。

こんなヘビウエイトでなくても、トローリングの獲物は、四馬力の船外機をつけたフィッシュャーマン12でも、適当な相手がいるのです。ソーダガツオ、イナダ、カンパチなど、日本の海ならあちこちにいる獲物です。

走りながら魚を待つ、じつと一ヶ所に我慢できない釣ざらいでも、一ぺんトローリングの味を知ると、すぐ夢中になってしまいます。



もぐる

(スキューバ)



映画『青い大陸』以来、地球のもう一つの大陸、海底へ興味を持つ人達がひじょうに増えています。ボンベを背負って、マスクをつけ、ヒレで泳ぎながらの海底散歩、もちろん海底に立って、文字どおりの散歩を楽しむこともできます。

最近では、漁業権の問題で沿岸近くは漁民とトラブルを起すことが多く、考えなければいけないことがありますが、こんなときボートがあれば、沖の方にベースを設け、思う存分水中散歩が楽しめるわけです。また安全のためにも潜水点までボートで行き、海面から、メンバーの監視もできて理想的。獲物の運搬にもぜひ欲しいのがヤマハボートです。



およぶ

(スイミング)



この頃の海岸はまったく芋の子を洗うよう。砂浜も、海面も人にうまってしまうたく見ることが出来ないほど。そんなときヤマハボートで静かな入江をさがしましょう。

ひろびろとした水面、デッキの上で思う存分甲羅干、からだがあつたからまたデッキからとびこんでください。帰りに、沖に出すぎて帰れなくなった女の子を乗つけてあげて、愛のロマンスが生れるのもボートがあればこそ。二人の語らいにももちろんボートは最高、だれに邪魔されることもなく、積乱雲だけに見られる。二人だけの世界、ピキニの背中にオリーブを塗れる

幸せもヤマハボートがあればこそ。



つる (フィッシング)



昨今のつりブームで、岸からのポイントにはまったく満員、一人静かに風景を楽しみながら、大公望ときめこむといったことはまったく不可能に近いこのごろです。

車に乗せて手軽に持つていけるヤマハフィッシュャーマン12を、好きな水面に浮かべて、自由にポイントを探り、つきぬ釣趣を楽しんでください。

ボート釣りの常連の方にもヤマハフィッシュャーマンは喜ばれます。軽くどこへでも持つていけ、水を吸わないので、水からあげて乾かす必要もなく手入れもいらず、そして万一浸水しても絶対沈まない安全ボートだからです。



すべる (水上スキー)



スピードを肌で感じるにはこれ以上のものはありません。一本のロープに託した身体、素足の下、板一枚は時速六〇キロで走る水なのです。身体をかたむけて思いっきりスプレーを上げてください。泳げない人でもセーフテイーベルトをつけるから安心、転倒しても山スキーのように捻ざや骨折などの心配はありません。

ヤマハボートはハイフレックス11から水上スキーができます。とくにストライプの引き波は実にきれいで、水上スキーヤーにはもつとも喜ばれています。ストライプ18は一三〇馬力のエンジンをつけて、九人のスキーヤーを引いて新記録をつくりました。



たべる (水上ピクニッククルージング)



流しから、レンジまで揃った豪華なクルーザーでなくても、小さなオープンボートにコックヘルをもちこんで、釣り立ての魚をフライにするのも水上ピクニックの楽しみ。

自分で作らなくても、新鮮な刺身を土地の人に作ってもらえるのも海のピクニックのよいところ。そんなの自動車だつてというなかれ、日本には陸から行けないが水からなら簡単に行ける場所も多い。フェリーも橋もない島なんか一日数回の連絡船の時間を気にしなくてもいいのはまったくボートのおかげ。連絡船も行かない無人島も、君のレジャーベースに加えることができる。今年のキャンプはぜつたい無人島だね。



うつ (ハンティング)



朝もやをやぶる鴨のはばたきに合せ、するどくひびく発射音。二羽三羽と斜めにすべるように水面に落ちる。見事に仕止めた獲物に近よるにはヤマハフィッシュャーマン。ヤマハ船外機が静かに運転音をひびかせて、すべるように川面を走る。

横安定性のよいフィッシュャーマン12は、急に立ちあがつて銃をかまえても足もとがふらつかず、安定した射撃姿勢がとれます。

水面にむれている鴨の中に走りこんで、四方に弾幕をはれるのもヤマハボートがあるからです。

どんなに獲物が重くても、ヤマハボートはぜつたいに沈まない安全構造、安心してねらってください。

HIF-11

全長 3.37m
全巾 1.48m
深さ 0.60m
重量 115kg
法定定員 2名
座席定員 2名
推進馬力 15-20PS
最高保証 30PS



HIF-14

全長 4.10m
全巾 1.50m
深さ 0.67m
重量 132kg
法定定員 4名
座席定員 4名
推進馬力 35-40PS
最高保証 60PS



CAT-1A-U

全長 4.10m
全巾 1.94m
深さ 0.68m
重量 180kg
法定定員 3名
座席定員
推進馬力 6-20PS
最高保証 40PS



ボート-16

全長 5.10m
全巾 2.20m
深さ 0.83m
重量 400kg
法定定員 5名
座席定員 4-5名
推進馬力 10PS
最高保証 150PS



ROW BOAT-10
全長 2.87m
全巾 1.07m
深さ 0.41m
重量 40kg
法定定員 2名



ROW BOAT-12
全長 3.52m
全巾 1.12m
深さ 0.31m
重量 45kg
法定定員 3名



FISH-12

全長 3.40m
全巾 1.28m
深さ 0.21m
重量 60kg
法定定員 3名
座席定員 3名
推進馬力 30-40PS
最高保証 40PS

FISH-14

全長 4.10m
全巾 1.50m
深さ 0.67m
重量 100kg
法定定員 3名
座席定員 3名
推進馬力 6-20PS
最高保証 20PS



ボート-18-U

全長 4.80m
全巾 1.84m
深さ 0.81m
重量 275kg
法定定員 6名
座席定員 6名
推進馬力 50-60PS
最高保証 100PS



ヤマハボート全艇スケッチ

5TR-18-SP

全長 5.30m
全巾 2.25m
深さ 0.87m
重量 680kg
法定定員 10名
座席定員 4-6名
推進馬力(10-20P)
最高保証 160P/h



5TR-18-SP

全長 5.30m
全巾 2.25m
深さ 0.87m
重量 680kg
法定定員 10名
座席定員 4-6名
推進馬力(10-20P)
最高保証 160P/h



5TR-20-SP

全長 6.00m
全巾 2.63m
深さ 1.18m
重量 860kg
法定定員 12名
座席定員 4-10名
推進馬力 (50P)
最高保証 720P/h



5TR-20-SP

全長 6.00m
全巾 2.63m
深さ 1.18m
重量 860kg
法定定員 12名
座席定員 4-10名
推進馬力 (50P)
最高保証 720P/h



5TR-40

全長 12.40m
吃水深度 11.30m
全巾 3.22m
深さ 1.70m
排水量 5-5t
最大吃水 1.00m
推進馬力80-300HP
速度 13-20ノット



全国マリーナ一覧

ボートの遊び場

関東

- ・大洗フィッシングセンター 茨城県大洗市
- ・土浦京成ホテル 茨城県土浦市
- ・東京パワーボートセンター 東京都江戸川
- ・中川マリーナ 東京都中川
- ・山田屋 東京都墨田川
- ・平野ボート 神奈川県横浜市
- ・横浜オリンピックヨットハーバー 神奈川県横浜市
- ・諸磯シーサイドセンター 三浦市諸磯
- ・京急油壺ヨット 三浦市油壺
- ・油壺ボートサービス 三浦市油壺
- ・西武初声シーサイドセンター 横須賀市初声
- ・横須賀マリン 横須賀市長井
- ・佐島マリーナ 横須賀市佐島
- ・佐島シーサイドクラブ 横須賀市佐島
- ・葉山マリーナ 横須賀市葉山

- ・葉山暫休ヨットハーバー 横須賀市葉山
- ・江ノ島オリンピックヨットハーバー 藤沢市江ノ島
- ・箱根園マリーナ 神奈川県箱根

東海

- ・S・K・Wマリーナ 静岡県浜名湖
- ・西浦マリーナ 愛知県三河湾
- ・鳥羽ホテル 三重県鳥羽
- ・びわ湖マリーナ 滋賀県琵琶湖
- ・さわらびマリーナ 滋賀県琵琶湖
- ・関西ヨットクラブ 兵庫県西宮
- ・須磨ヨットハーバー 兵庫県神戸
- ・谷崎ボート 大阪府中之島
- ・和歌浦マリーナ 和歌山県新和歌浦

中国

- ・鷺羽山ハイット 岡山県岡山
- ・宮島マリーナ 広島県宮島口

九州

- ・博多スポーツセンター 福岡県小戸

中国・四国 信州

児島湾、高松、宮島、諏訪湖、松原湖、野尻湖、蓼科湖、丸亀、宍道湖

九州

博多湾、九十九島、天草、別府湾、錦江湾

北陸

富山湾、宮津

北海道

洞爺湖、摩周湖、阿寒湖、屈斜路湖

東北

十和田湖、松島湾、猪苗代湖

関東

霞ヶ浦、館山、荒川放水路、墨田川、諸磯、油壺、佐島、葉山、江ノ島、伊東、熱海、芦ノ湖、山中湖、河口湖、

東海

西伊豆、三津浜、清水、浜名湖、三河湖、知多半島

近畿

鳥羽、びわ湖、西宮、和歌浦、白浜

ボートマンの巣マリーナ

この二・三年、水の遊び場にマリーナと名づけられる建物が増えてきた。

これはボートテイングの基地となるもので、艇庫、棧橋、修理工場などはもちろん、食堂、宿泊施設、プール、なかには、床屋や蒸し風呂、ボートテイング場まであるマリーナもある。

トレーラーや、ルーフラックでは運べない大型艇はもちろんこのマリーナに保管してもらわなければならない。

シーズンオフでも雨風にさらされることなく安心していられるわけ。保管料は、ボートの全長と全巾をかけ、一平方米あたり年間一万円程度。

とにかく、ここにいればボートマンはボートマン同志、いろいろ話題もつきまないというわけだ。売店に行けば、汐っ気の多いアクセサリーや服装がととのえられる。トロリーングの獲物談議も聞ければ、新しい釣りのポイントの情報も得られる。水上スキークの講習もスキューバも教えてもらえる、とにかくマリーナに顔を出してみることだね。

十三メートル艇完成

東大水産資源調査船「白鳳丸」一号艇



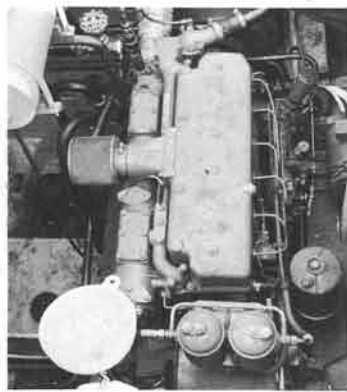
ヤマハでは、一昨年の十六・五メートル艇の完成以来、ストライプ40、十メートル艇などつきつきと大型F、R、P、ボートを製作しています。

F、R、Pはグラスファイバー強化プラスチックで、軽く、強く、耐久性があり、海水や、薬品にもおかされないボートに最適の材料です。しかし、これまで我国では、十メートルクラスのF、R、P、ボートの製作はむずかしいとされてきましたが、ヤマハが、この諸問題を解決、このような大型艇がつきつきと完成しています。

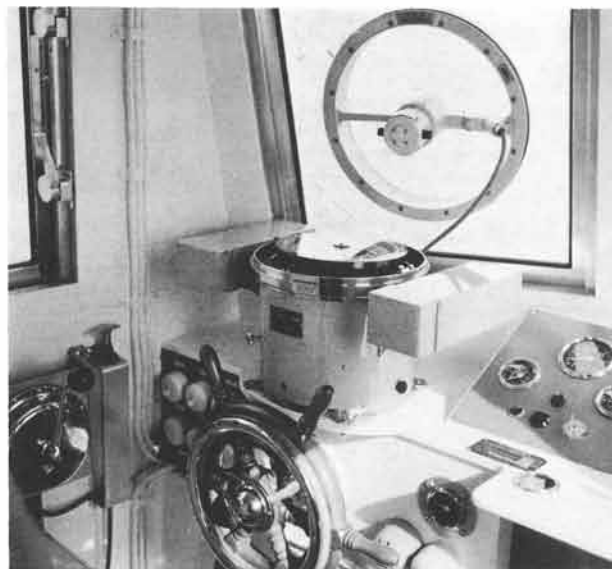
この十三メートル艇は、東京大学の水産資源調査など学術的な目的でつくられた、白鳳丸の搭載艇としてつくられたもので、調査海域で直接資源の採集や観察等に使われます。そのため、ウインチなど、はえ縄漁船程度の装備もあり外観は漁艇そのものです。

一月三〇日、浜名湖で、このボートの公式テストが行なわれ、性能的にも最高水準であることが実証されました。

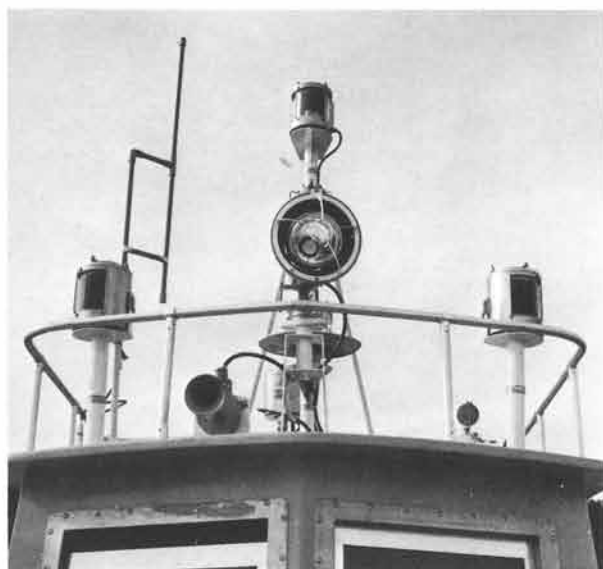
南太平洋に、アラスカ沖にと元気な姿をみせて、学術調査に一役買う日も近いことでしょう。



95馬カジーゼルエンジン



大型コンパスを備えた操舵室内部



航海灯やホーンのなご操舵室上部

ヤマハボート NO.17 YAMAHA BOAT



発行=昭和42年2月15日/発行所=ヤマハ発動機株式会社(静岡県浜北市中条)/発行人=小池久雄



ヤマハ発動機株式会社

お問合せ先

北海道支店	札幌市北大通り西8丁目2 足田ビル	(24)3247-8
仙台	仙台市北四番丁54	(21)4141
東京	東京都中央区銀座5の3 緑ビル	(571)9136
名古屋	名古屋市北区辻本通2の34	(981)9526
大阪	大阪市西区北堀江通4の27	(541)4331
広島	広島市皆実町1丁目8番地21号	(51)5771
四国	高松市田町11番地の3 亀菱ビル2の2	(31)1661
九州	福岡市比恵新町26番地	(64)3606